

1. 【初級者編】海岸清掃活動に参加する

2. 【中級者編】海岸清掃活動を主催する

3. 【上級者編】海岸清掃イベントを主催する

2.1 海岸清掃活動の企画・準備
2.2 海岸清掃活動の実施
2.3 事後活動の実施

2.2 海岸清掃活動の実施

表 2-10 当日のスケジュール例

時間	主催者	参加者
8:30~	実施判断、連絡、現地集合、記録、準備	
9:30~10:00	受付	現地集合、受付
10:00~10:10	開会式（説明、用具・備品配布）	開会式
10:10~11:30	活動（休憩含む）	活動（休憩含む）
11:30~11:50	片付け、記録	片付け、記録
11:50~12:00	閉会式（報告） 片付け、解散	閉会式、解散



図 2-24 海岸清掃活動の様子（石垣市）

- | | | |
|------|------------------|-------------|
| 1 段目 | 左：主催者が準備する様子 | 右：海岸へ移動する様子 |
| 2 段目 | 左：ごみを回収する様子 | 右：分別する様子 |
| 3 段目 | 左：バケツリレーでごみを運ぶ様子 | 右：集積場所 |

1.【初級者編】海岸清掃活動に参加する

2.【中級者編】海岸清掃活動を主催する

3.【上級者編】海岸清掃イベントを主催する

2.1 海岸清掃活動の企画・準備
2.2 海岸清掃活動の実施
2.3 事後活動の実施

2.2.1 海岸清掃活動前

**①実施可否の判断をして、中止あるいは順延の場合は緊急連絡をしましょう。
実施が決まったら②受付・活動の準備をして、③受付、④開会式をしましょう。**

① 当日の実施判断をする

当日の天気予報から荒天が予想される場合や台風接近が確実な場合、警報（大雨、洪水、暴風、波浪、高潮）が出ている場合は早期に中止等の決断をして、参加者に緊急連絡しましょう。また、注意報（大雨、洪水、強風、波浪、高潮、濃霧、雷）が出て、判断に迷う場合は海上保安部に相談をするとよいでしょう。

② 受付・活動の準備をする

主催者は参加者の集合時間の1～2時間前に集合して準備を始めます。

● 受付の準備をする

参加者が集合場所を見つけやすいように、看板等を設置しましょう。



- ・ 集合場所（テント、看板、のぼり旗の設置）
- ・ 駐車スペース（看板設置、駐車場整理開始）
- ・ 受付（名簿、手袋やごみ袋配布の準備）



図 2-25 集合場所付近に立てられたのぼり旗（石垣市 海 LOVE ネットワーク事務局 提供）

● 海岸清掃活動の準備をする

活動範囲内の状況（漂着ごみの量や質、危険なごみ、危険な場所）を確認しながら、後日HP等で活動を紹介することを想定して記録をとりましょう。また、参加者以外の海岸利用者がいるかを確認して、活動時に配慮するようにしましょう。



- ・ 活動範囲内の状況（漂着ごみの量や質、危険なごみ、危険な場所）
- ・ 活動記録（活動前の海岸の様子、準備風景等）
- ・ 海岸利用者の有無

1. 【初級者編】海岸清掃活動に参加する

2. 【中級者編】海岸清掃活動を主催する

3. 【上級者編】海岸清掃イベントを主催する

2.1 海岸清掃活動の企画・準備

2.2 海岸清掃活動の実施

2.3 事後活動の実施

③ 受付をする

受付では参加者に、名簿に名前や住所、電話番号を記入してもらいます。今後の海岸清掃活動情報を提供するためのメールアドレス記入欄があってもよいでしょう。

主催者は参加人数等と同時に参加者の服装を確認しましょう。日差しが強い日の帽子の着用やビーチサンダル等より運動靴が海岸清掃活動に適していることに留意してください。ここで参加者に手袋やごみ袋等を配布する場合があります。



図 2-26 受付の様子（石垣市 右：海 LOVE ネットワーク事務局 提供）



受付付近に海岸清掃活動の情報や漂着ごみ問題のポスター等を掲示するとよいでしょう。活動前に漂着ごみ問題の普及啓発をすると、参加者の活動意欲を増す効果があります。

④ 開会式をする

清掃活動

→詳しくは、別添「安全に清掃活動するために」を確認してください。

何より、無理せず、出来る範囲で、楽しみながらを心がけて、実践してみましょう。

安全に清掃活動するために

【活動の時】

- 体調チェック⇒体調は良好か
- 服装や格好チェック⇒・不要な荷物は持たない・軍手を使う・運動靴(サンダルは不可)
- 紫外線・日焼け止め対策チェック⇒・大きめの帽子・長袖のシャツ・タオル・場合によっては日焼け止めクリーム
- 水分の補給チェック⇒水筒水分の補給は、早めに、多めに
- 外傷救急用具の準備チェック⇒・ハサミ、ピンセット、とげ抜き、綿棒、脱脂綿、三角布、包帯、カットバン、サルファ剤、抗ヒスタミン剤(虫さされ)、殺菌消毒薬など
- 緊急時の合図のためにチェック⇒ ホイッスル(水に濡れても音の出る、玉の入っていないタイプのもの)

【ごみの取り扱い】

- 中の見えない容器(ビン、缶、ポンベ)や不審物⇒絶対に開けない、触らない、動かさない。近くの人に連絡。
- 危険な物(ガラスや金属片など)⇒素手では扱わない。
- 大きい物や重たい物⇒無理をしない。近くの人に連絡。写真記録等で市町村清掃担当課に報告をして、処理をお願いします。
- 回収と運搬⇒不透明なごみ袋を利用する場合は、運ぶ時にも気をつけましょう。

【「ちゅら島守り隊」沖縄県環境生活部環境整備課より】

時間になったら、参加者に声をかけて開会式をはじめましょう。開会式では当日の海岸清掃活動の内容や天候、地域特性に合わせた注意事項を説明しましょう。



- 海岸清掃活動の趣旨(漂着ごみ問題)
- 海岸清掃活動の内容
 - ・当日のスケジュールと活動内容(活動範囲等)
 - ・トイレの場所、休憩場所、集積場所
 - ・回収するごみの種類
 - ・ごみの分別方法
- 注意事項
 - ・危険なごみ、動植物、場所の対応
 - ・体調管理(脱水症、熱中症、日射病対策)
 - ・緊急時(人身災害・事件・事故・自然災害発生)の対応
 - ・貴重な動植物や自然環境への配慮



図 2-27 開会式の様子 左：石垣市 右：竹富町

2.2.2 海岸清掃活動中

海岸清掃活動中の①安全管理・監督を行い、②活動記録をとりましょう。

③ごみ集積場所を確認しましょう。

開会式が終わったら、参加者に海岸清掃活動をする海岸へ移動してもらい、ごみの回収作業をはじめましょう。目につきやすい大きなごみだけではなく、1cm 以上のごみは回収してもらいましょう。

① 安全管理・監督を行う

活動中は、参加者の動きに注意して、体調の悪い人やケガをした人がいないか、トラブルが起きていないか確認しましょう。緊急時（人身災害・事件・事故・自然災害発生）は事前に作成したフロー図（図 2-16）に従って、迅速に対応しましょう。また、天気には注意しながら、携帯電話やラジオ等から最新情報を得て、警報が発令された場合は直ちに活動を中止しましょう。注意報が出て、判断に困った場合は海上保安部に相談するとよいでしょう。

海岸の活動範囲がわかりにくい場合は、境界に主催者が立って、参加者を誘導しましょう。活動中は全体の活動状況を把握して、人手が必要な場所がないか、困ったことが起きていないか監督しましょう。次の作業にうつる場合や離れた場所に移動する場合は、参加者全員に声をかけましょう。

また、参加者が分別作業するにあたり、分別ルールが守られているか、分別に迷うものがないか、危険なごみが混ざっていないかを確認しましょう。危険なごみは其他のごみと混ぜないように、別に管理しましょう。



- 主催者がすること
 - ・活動状況の確認、参加者の誘導
 - ・緊急時の対応
 - ・最新情報（天候等）の把握
 - ・ごみ分別状況の確認
 - ・危険なごみの管理



図 2-28 主催者がごみの分別状況を確認する様子（竹富町）

1. 【初級者編】海岸清掃活動に参加する → 2. 【中級者編】海岸清掃活動を主催する → 3. 【上級者編】海岸清掃イベントを主催する

- 2.1 海岸清掃活動の企画・準備
- 2.2 海岸清掃活動の実施
- 2.3 事後活動の実施

② 活動内容を記録する

活動中、活動後の海岸の様子も撮影しましょう。

分別が終了したら、参加者と一緒にごみの種類毎にごみ袋数を数えて記録します。図 2-29 に記録用のデータシート例を示します。また、ごみ袋数からごみの重量を推定する方法があります（下記参考5 参照）。

The figure shows two data sheets for recording floating debris. The left sheet is the 'Ryukyu ICC Data Card' (琉球ICC データカード) and the right sheet is the 'Waste Collection Checklist' (ゴミの分別チェックシート).

琉球ICC データカード (Ryukyu International Coastal Cleanup Data Card)

1. 開催地について (Location Information)

2. 主催者情報 (Organizer Information)

3. 回収されたゴミの種類 (Collected Debris)

4. 回収したゴミの中で一番多かった種類は何でしたか? (What was the most popular item you collected?)

ゴミの分別チェックシート (Waste Collection Checklist)

海岸清掃や周辺での余剰品回収が目的とされるもの (SHORELINE AND RECREATIONAL ACTIVITIES)

船上や海中での活動が目的とされるもの (OCEAN/WATERWAY ACTIVITIES)

喫煙に関連するもの (SMOKING-RELATED ACTIVITIES)

健康・衛生用品 (MEDICAL/PERSONAL HYGIENE)

地域固有のゴミ (DEBRIS ITEMS OF LOCAL CONCERN)

図 2-29 漂着ごみ記録用のデータシート例 「琉球 ICC データカード」
(NPO 法人 沖縄 O. G. E. A. N HP より <http://www.okinawaocean.org/>)



図 2-30 ごみの量を記録する様子 左:重量測定 (竹富町) 右:数量カウント (石垣市)

【参考5 ごみ袋数からごみ重量を推定する計算方法】

(例) 回収したごみが 45L ごみ袋で 100 袋ある場合
ごみ袋 1 袋に入っているごみの量 (体積) を約 40L として、
 $40 (L) \times 100 (袋) = 4,000 (L)$

第 1 期モデル調査※の結果より、沖縄県内の一般的な漂着ごみの比重が 0.16 であることから

$$4,000 (L) \times 0.16 = 640 (kg)$$

(推定重量) 640kg

※「本マニュアルで使用する用語について」参照

③ ごみ集積場所の確認をする

記録が終了したら、集積場所まで移動しましょう。集積場所では、ごみの種類毎にまとめて置き、中身が見えない場合は袋にごみの種類を記入するとよいでしょう。また、収集・運搬されるまで風雨等で飛散しないようにごみをビニールシートで覆ったり、ロープで固定しましょう。



図 2-31 集積場所に種類毎に置かれたごみ（石垣市）



図 2-32 ごみを固定する様子 左：与那国町 右：多良間村



主催者の名前と連絡先が入った看板やプレートを準備して、ごみ集積場所に掲示しておくこと、後日トラブルが発生した場合もすぐに対応できてよいでしょう。

2.2.3 海岸清掃活動後

閉会式で活動報告をします。参加者が全員帰ったら、最終確認をしましょう。

結果のまとめ

→収集したごみの量を、ごみ袋何袋分、或いはトラック何台分のように、把握しておくことで、ごみが減ってきているのか増えているのかが分かります。是非、結果のまとめもやってみましょう。

- 写真記録 ・清掃前 ・準備中 ・清掃中 ・特殊、危険なゴミ ・収集ゴミ ・集合写真 ・清掃後
- 報道依頼 テレビ、新聞、行政広報誌等での報道の依頼



【「ちゅら島守り隊」沖縄県環境生活部環境整備課より】

参加者の活動状況を見て、終了の合図をしましょう。参加者の身の回りの片づけが終わり次第、閉会式会場に移動してもらいましょう。この時に、主催者が貸し出したものがあれば、返却してもらいましょう。

● 閉会式

閉会式でごみ袋数、推定容量(L)、推定重量(kg)等の活動成果を伝えましょう。また、発見された危険なごみや漂着ごみの特徴等も報告するとよいでしょう。



図 2-33 活動前後の様子 左：活動前 右：活動後

● 後片付け

参加者が帰るまで、主催者は安全管理・監督を心がけましょう。参加者の忘れ物はないか、やり残した作業はないか、集積場所は整っているかを最終確認します。

市町村によっては、回収したごみをクリーンセンター等の施設まで自己運搬する必要があるため、後片付け後に主催者が運搬しましょう。



図 2-34 ごみを自己運搬する様子 左：宮古島市 右：多良間村

2.3 事後活動の実施

2.3.1 行政や地域関係者への終了報告

行政や地域関係者に海岸清掃活動終了報告を行いましょう。

後日、行政機関（市町村担当課、海岸管理者[※]）や地域関係者（地区公民館、地権者）に活動内容を伝え、報告を行いましょう。活動の成果や当日困ったことがあれば伝えて相談します。さらに、活動を通しての地域からの意見や要望を聞いておきましよう。今後の活動の参考になります。

※「本マニュアルに使用する用語について」参照

2.3.2 活動記録の整理と情報発信

海岸清掃活動の記録を整理して、今後の参考としましよう。

活動記録を整理してHPで公開するときや、地域メディア等に報道依頼するときにご利用しましよう。県内の活動を取りまとめて提供するネットワーク（表 1-2）に情報提供することも検討しましよう。

● 記録内容

- ・活動日時 ○○年○○年○月○日 ○：○○～○：○○
- ・活動場所 沖縄県○○市町村○○海岸
- ・活動範囲 海岸線長○m（※地図に情報をのせるとわかりやすい）
- ・参加人数 合計○人（男性○人、女性○人、子ども○人）
- ・回収したごみの量 約○○kg（○○L）
- ・ごみの特徴（種類、危険ごみの有無）
- ・ごみの集積場所 沖縄県○○市町村○○
（地権者：○○○○様 連絡先 TEL：○○○○-○○-○○○○）
- ・ごみの運搬方法 ○○市町村 or 自己搬入
- ・準備した用具・備品 手袋○○双、ごみ袋○○枚、飲料水○○本、合計○○円
- ・準備した用具・備品の調達先 ○○：開催1ヶ月前に○○でネット注文
- ・市町村から提供のあった用具・備品 手袋○○双、ごみ袋○○枚
- ・緊急時連絡体制フロー図
- ・写真（海岸清掃活動前、活動中、活動後）
- ・活動を通して地域から出た意見

例：近隣住民から参加者の路上駐車で困ったという苦情
海岸がきれいになって嬉しいという感想 等

2.3.3 参加者への事後報告

参加者へ海岸清掃活動報告を改めて行くと、活動に対する意欲や意識向上に役立ちます。

後日、前述2.3.2で整理した情報を改めて参加者に伝えましよう。参加者にメールする、手紙を出す、主催者のHPで公開する等の方法があります。参加者に予め主催者HPアドレスを周知しておくといいでましよう。

1.【初級者編】海岸清掃活動に参加する

2.【中級者編】海岸清掃活動を主催する

3.【上級者編】海岸清掃イベントを主催する

2.1 海岸清掃活動の企画・準備
2.2 海岸清掃活動の実施
2.3 事後活動の実施

2012年02月19日

大崎ビーチクリーン「面白いものをさがせ」

今日はIBCC主催のビーチクリーンで大崎(崎枝)です。
年末から雨でながれ・・・ようやくのリベンジ成功！

20名を超える参加でした



この海岸はポイ捨てが多いのです！ちょっとテンションさがります。



藪の中に捨てられているので拾うのも大変。

今回は試験的に？面白いゴミをひろって後でみんなでシェアするってのをやってみました。
漂着ゴミって結構面白いものが流れてきているんですよ。
それをビーチクリーン中に見つけたら、近くの人と見て、笑ったりしてるんです。
これをよけておいて、後でみんなで見たらもっと楽しいかな？と思ったのでやってみました。

今回おほとんどがポイ捨てゴミで、期待はしてなかったのだけど・・・こんなのでました



未開封カップ麺・・・お正月のみかんのオブジェ・・・これも持っているのは・・・牛の骨！！げ！

ポイ捨てならでもですわね・・・。

図 2-35 (1) 海岸清掃活動の活動報告例 (石垣市)
(海 LOVE 日記 HP より <http://umilovenet.ti-da.net/>)

1. 【初級者編】海岸清掃活動に参加する

2. 【中級者編】海岸清掃活動を主催する

3. 【上級者編】海岸清掃イベントを主催する

- 2.1 海岸清掃活動の企画・準備
- 2.2 海岸清掃活動の実施
- 2.3 事後活動の実施



これは中国からとんでくるバルーンです。
 これの中身が最近問題になっていて・・・中身がヘリウムではなくて水素ガスであることが多いので危険！！これを見たら気を付けましょう。環境課へ連絡したほうがいいかもしれません。

以前この海岸でヘリコプターの座席を拾ったという方がいました(驚)



1時間で恐ろしい量のゴミがあつまりました・・・これ今回ほとんどがポイ捨てゴミです。

海岸の漂着ゴミもこのようなポイ捨てゴミから始まって、
 いずれ海流によって世界中をめぐります。

ここから変わっていかねければ・・・なにも変わらないですね。
 日本のゴミまわりの鳥々の鳥達を苦しめているんだよね・・・。
 まずは捨てないことですね。やっぱり！

拾ったゴミ・(袋).....

- もえないゴミ (23)
- もえるゴミ (5)
- ペットボトル (10)
- 発泡スチロール (12)
- 缶 (3)
- ピン (4)
- 漁具 (1)
- 電球 (1)
- 危険物 (2)
- 電池 (1)
- われもの (1)
- 発泡スチロール大 9個
- ブイ 2個
- 粗大ゴミ 11個
- タイヤ 2個
- ロープ 1個
- テレビ 1台
- 棒 1本
- 気球 1

いいね! 1

Posted by 海LOVE事務局 at 16:50 | Comments(3) | TrackBack(0)

図 2-35(2) 海岸清掃活動の活動報告例 (石垣市)
 (海 LOVE 日記 HP より <http://umilovenet.ti-da.net/>)